はとぐみ通信

令和７年４月２４日（木）

～どんな１年になるのかな？～

４月からはと組は１７人での生活がスタートしました。新しいお部屋や先生、友達にドキドキしながら「おはよう」と挨拶してくれる子ども達です。“年中さんってどんなことするのかな？”“新しい友達出来るかな？”と不安や緊張もあるようですが、大好きな友達や保育教諭に自分から声を掛けて仲良く遊ぶ姿が見られます。元気いっぱいな子ども達と楽しく過ごし、色んな体験を重ねながら笑顔溢れるクラスにしたいです。子ども達の成長を保護者の方と一緒に温かく見守っていきたいと思っています。１年間どうぞよろしくお願いします✨

～年中組のお部屋紹介～

着替えコーナー

子ども達の衣服が汚れたり、汗をかいたりした時にはココで着替えをします。空間を仕切ることで、着替えることに集中出来、心地良さを味わえるようにしています。

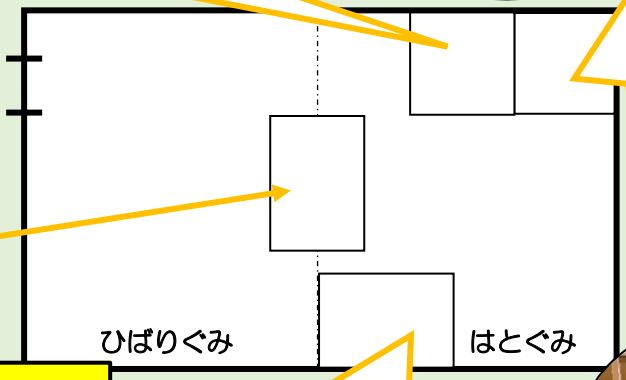
ままごと・絵本

ままごとでは、フライパンを振って料理をしたり、友達と役になり切ったりしながら、日頃の経験を再現し、取り入れながら遊んでいますよ！

お気に入りの絵本を見つけると、友達を誘って、一緒に仲良く読む姿が見られます。ひらがなに興味を持ち、一文字ずつ頑張って読もうとする姿が可愛いです☺

製作

ひばり組との共有スペースになっています。気の合う友達と会話しながら、作りたいものを作ったり、自由画帳に絵を描いたりなどを楽しんでいます。少人数が使えるコーナーにすることで、保育教諭にゆったりと見守られながら、ハサミや糊、マーカーなどを使用しています。



ブロック

スペースが少し囲われており、落ち着いた空間でゆったりと遊ぶことが出来ます。完成した作品を友達や保育教諭に見せ、嬉しそうにする様子が見られます。

年中組の保育室はオープンエリアになっていて、２クラスが一つの空間にあります。年少の時からの気の合う友達に自分から声を掛けて、仲良く遊ぶ姿が見られます。この空間を活かして、子ども達の過ごしやすい環境作りを心がけていきたいです。